



新年もよろしく

お願いいたします

2024年が明けました。正月には能登半島地震、翌日には羽田空港での航空機事故など、痛ましいニュースが続き、暗い気持ちで新学期が始まりました。始業式に、職員、子ども達全員で、黙祷を行い、犠牲になられた方のご冥福を祈りました。あらためまして、被害に遭われた方々には、お見舞い申し上げます。



新年になり奥浦中学校は、いよいよ閉校が目前となりました。200日前からのカウントダウンカレンダーは、1月19日現在で残り72日です。さらに、子ども達の登校日数では3年生が38日、1、2年生は43日。あつという間に「その時(閉校)」がやってきそうです。それまでに、やり残しがないように、職員一同、子ども達と一緒に前に進みたいと思います。

保護者、地域の皆様には、奥浦中学校の最後を見届けていただけたらと思っております。よろしくお願いたします。

新学期のあいさつでは閉校に向けて、ただ「頑張る」のではなく「一歩前に踏み出そう」と呼びかけました。これまでの頑張っていた自分が、さらに前に踏み出すために何が必要か。『背筋を伸ばして、少し先を見ながら、自分が打ち込めるものに一生懸命になってみよう』と話しました。

また「ちょこプラ自分」も提案しています。「ちょこプラ自分」とは、『**今までの頑張りにちょこっとだけ、何かをプラスできる人になろう**』というものです。例えば……。

- ◎勉強時間をいつも1時間やってるけど、**あと10分だけ** やっておこう、**あと1問**だけ解いてみよう!
- ◎掃除時間は**みんなより1分早く**取りかかってみよう!
- ◎登校したあとに、教室の**ゴミ拾い**を**1分**だけやろう!
- ◎あいさつの時、**少しだけ笑顔**を**多め**に……!
- ◎下駄箱の靴やトイレのスリッパをそろえるときに、**もう一度**だけ確認する!
- ◎一日に**一回**は誰かに「**ありがとう**」と**言**ってみよう!
などなど……。

考えるだけで、ワクワクしてきます。どうぞ、保護者、地域の皆様、中学生に「ちょこプラ自分」の取組は何をしているのか、尋ねてみてください。面白い「ちょこプラ自分」な子どもがいるかもしれません。いえ、いてほしい、と願っています。



リモートで合同授業を実施

3年生が2学期の終わりに、長崎市立三和中学校と本校の教室をリモートで結び、数学の授業が行われました。本校の3年生は12名ですが、三和中学校は27名ほどいて、いつものメンバーとは違う同級生に自分の意見を「聞いてもらう」、「相手の意見を聞く」、「考える」という体験をしました。自分の解き方などを聞いてもらっているのが、全く知らない中学校の3年生ということに、戸惑いもあったようですが、「楽しい」「違う意見が新鮮」と、おおむね好感触だったようです。また、三和中学校の生徒も本校の3年生との授業が「面白かった、またやってみよう」という意見が多かったそうです。さらに「自分の意見を思うように言えなかった、また挑戦してみよう」という反省を含め、前向きな意見もあったようで、嬉しい合同授業となりました。



これまでリモート授業というと、総合的な学習の時間に、お互いの学校紹介をするなどの内容や、一方的に授業を聞くだけ、といった内容が多かったと思いますが、だんだんとその形が、変わってきています。2年生は、来年度の統合に併せ、福江中学校との交流を深めるために1月26日(金)にリモートでの国語の授業を実施します。また、2月2日には1、2年生ともに福江中学校へ出向き、実際に福江中の生徒と一緒に道徳の授業を受けます。これまで本校の子ども達は人数が少ないため、国語や道徳の授業で沢山の人の意見を聞く機会が限られていました。福江中学校や崎山中学校との交流授業を、本校の生徒が多くの人々の意見を聞く機会として、また来年度を安心して過ごすためのきっかけとして過ごせたらと考えています。

さらに福江中学校は4月に体育大会があるため福江中から先生に来ていただき「福中ソーラン」の練習を行います。少しずつ、福江中学校との統合準備が進んでいます。

【2月の行事予定】※主なものだけです。

- 2月1日(木) 公立高前期選抜入学検査
- 2月13日(火)～15日(木) 学年末テスト
- 2月25日(日) 閉校記念式典 10:00～11:00
- 2月26日(月) 閉校記念式典振替休業日
- 2月29日(木) 授業参観・学年PTA

